

知ってる? やってみよう! お知らせ & イベント情報

※お申し込みの際にお預かりした個人情報は、受付名簿、連絡、会議・催し物等の適切な運営のために限定して利用します。
※「お知らせ&イベント情報」で掲載している表示価格は、すべて税込み価格です。(募金は消費税対象外)
※掲載している各種活動および行事は、ホームページおよび各二次元コードからもお申し込みいただけます。

第25回 書損じハガキ回収キャンペーン ～飢餓・貧困のない世界を創るために～

平和

民間国際協力団体「認定 NPO 法人ハンガー・フリー・ワールド」では、書損じハガキや未使用切手などを集めて換金し、発展途上国の貧しい人々の自立支援に充てています。今回は組合員の皆さまから 2,045 件のご協力があり、4,946,440 円相当の支援になりました。たくさんのご協力ありがとうございました。



現在、第25回となる回収キャンペーンを実施中です。ハガキ等を郵送する専用封筒を、今週(1/19～23)配付している2月1回カタログといっしょにお届けしています。皆さまのご協力をお願いします。配達時の回収は行っておりません。直接投函をお願いします。

TEL: 047-420-2605 (月～金 9:00～17:00) 組合員活動・コミュニティ政策推進部

福島を考えるフォーラム 2026

電子紙芝居あり

震災から15年 福島のいまとわたしたちのこれから

平和

福島のいまとわたしたちのこれから

震災から15年。福島の現状を理解し、避難者に寄り添いながら、原発事故を風化させない取り組みとして福島フォーラム2026を開催します。東日本大震災の様子を電子紙芝居でわかりやすくお伝えし、当時を知らない若い世代にも興味をもってもらえる企画となっておりますので、ぜひご参加ください。

浪江まち物語つたえ隊、電子紙芝居

・「請戸小学校奇跡の避難物語」と浪江消防団物語「無念」

福島を支援する活動をしている団体の紹介・トークリレー

実行委員会各団体の取り組み紹介

日時: 2/11(水・祝) 14:00～16:00 参加無料

会場: 船橋市勤労市民センター 地下ホール
(船橋市本町4-19-6)

定員: 300名 〆切: 2/4(水)

※応募者全員に2/7(土)までに当落結果をご連絡します。



TEL: 047-420-2605 (月～金 9:00～17:00) 組合員活動・コミュニティ政策推進部

【LPA 講座】安心な老後に向けて今できること

今から、これからの自分のことを考えてみませんか?

老後について、なんとなく気がかり・・・という声をよく耳にします。どんなことが心に引っかかっているのか、いっしょに整理してみませんか。今のくらしを振り返ることや将来の希望を考えてみることで、見えてくるポイントがあります。LPA(ライフプラン・アドバイザー)が安心のヒントをご紹介します。



くらし

日時: 2/16(月) 13:30～15:30 参加無料

会場: パルひろば☆おおたかの森
(流山市おおたかの森東1-3-1 1F)

定員: 20名 〆切: 2/4(水)

※応募者全員に2/5(木)までに当落結果をご連絡します。



TEL: 0120-31-8686 (月～金 9:00～17:00) パルひろば☆ちば

「トキを育むお米」がつなぐ 佐渡の環境と文弥人形上演会オンライン

環境

佐渡の米作りと農村文化の継承

野生の「トキ」が最後まで生息していた佐渡島の野浦地区で、重要無形民俗文化財として受け継がれる「文弥人形」。上演は「野浦双葉座」です。座員の大半は『トキを育むお米』の生産者。環境保全型農業を実践し、トキも人も住みやすい自然と共生する米作りをしています。



日時: 2/21(土) 13:30～16:00 参加無料

会場: オンライン開催

定員: なし 〆切: 2/15(日)

※後日視聴 URL をご案内します。

主催: パルシステム産直委員会



メール: bunyaningyo@pal.or.jp 佐渡文弥人形事務局

第2回 海の産直サミット開催 消費者とともに豊かな海を未来へ

産直

オンライン学習会 本気のサカナトークが熱い!



お魚食べよう

パルシステムが掲げる「水産方針」の15年ぶりの改定を機に、全国の水産産直産地と消費者が一堂に会します。持続可能な水産業の実現と魚食文化継承のためにできることを話し合い、交流します。5地域の漁協関係者が登壇し、資源回復や震災復興、国際認証取得などの先進事例を報告します。入退室自由です!

日時: 2/28(土) 10:00～16:00 参加無料

会場: オンライン開催

定員: なし 〆切: 2/6(金)

※後日視聴 URL をご案内します。



【パネルディスカッション】

水産産直の未来と協同のあり方について討議

【事例報告】

サンゴ再生への道(恩納村漁業協同組合)

もずく養殖を通じた里海保全

北海道水産物の漁獲状況と持続可能な漁業への取り組み
(北海道漁業協同組合連合会)

邑久町 MSC 認証・アマモ再生への取り組み
(邑久町漁業協同組合)

豊かな海の取り組み(兵庫県漁業協同組合連合会)

瀬戸内海の豊かな海の再生に向けて

能登の復興(石川県漁業協同組合)

震災からの復旧と漁業再生

お魚食べよう

パルシステムはサステナブルアクション「もっといい明日へ 超えてく」の一環として「お魚食べよう」を合言葉に、単なる消費促進にとどまらず日本の地域や産業、文化、環境の保全と回復、そして自給率向上をめざした包括的な運動を展開しています。

メール: suisan-shouhin@pal.or.jp パルシステム連合会 商品開発本部 第1商品部 水産課